



房総信用組合

BOSHIN DISCLOSURE 2014

房 総 信 用 組 合 の 現 況

平成26年度上半期(平成26年9月末現在)経営情報



ごあいさつ



皆様には、平素より房総信用組合に格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございました。誠にありがとうございます。

本年も、平成26年度上半期の事業内容を収めましたミニディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただき、房総信用組合へのご理解を一層深めていただければ幸いです。

今後とも、皆様方のご期待に応えられるよう役職員一丸となって業務に邁進して参りますので、一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 白井 和

経営理念

房総信用組合は、お客様の繁栄と地域社会の発展に貢献します。

経営方針

- ・お客様の立場で考え行動します。
- ・健全で堅実な経営に徹します。
- ・明るく活力ある組織を確立します。

経営情報

平成26年度上半期(平成26年4月1日～平成26年9月30日)における経営情報をお知らせいたします。

貸借対照表

(単位:百万円)

【資産の部】	平成25年9月末	平成26年9月末	【負債の部】	平成25年9月末	平成26年9月末
現金	1,066	990	預金積金	122,219	123,665
預け金	52,070	51,240	その他負債	455	424
有価証券	22,419	24,720	賞与引当金	65	58
貸出金	51,624	51,392	役員退職慰労引当金	278	123
その他資産	483	462	睡眠預金払戻引当金	16	13
有形固定資産	1,230	1,419	偶発損失引当金	3	10
無形固定資産	7	6	再評価に係る繰延税金負債	72	67
繰延税金資産	156	74	債務保証	33	29
債務保証見返	33	29	負債の部合計	123,146	124,391
貸倒引当金	△ 1,245	△ 982	【純資産の部】		
(うち個別貸倒引当金)	(△ 1,109)	(△ 935)	出資金	1,018	1,092
			利益剰余金	3,108	3,073
			組合員勘定計	4,126	4,165
			その他有価証券評価差額金	414	632
			土地再評価差額金	159	164
			評価・換算差額等合計	574	797
			純資産の部合計	4,700	4,962
資産の部合計	127,846	129,354	負債及び純資産の部合計	127,846	129,354

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

損益計算書

(単位:百万円)

科目	平成25年9月末	平成26年9月末	科目	平成25年9月末	平成26年9月末
経常収益	976	1,012	経常利益	135	44
資金運用収益	838	828	特別損失	0	0
(うち貸出金利息)	600	584	税引前当期純利益	135	44
役務取引等収益	50	51	法人税・住民税及び事業税	2	4
その他業務収益	24	13	当期純利益	133	40
その他経常収益	63	118	前期繰越金	122	170
経常費用	841	967	当期未処分剰余金	255	210
資金調達費用	50	49			
(うち預金利息)	40	35			
役務取引等費用	75	61			
その他業務費用	3	7			
経費	691	699			
その他経常費用	19	150			

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
表示における「0」は表示単位未満の残高があることを表しています。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額				(単位：百万円、%)			
区分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成26年3月	1,283	1,214	69	1,283	100.00	100.00
	平成26年9月	1,600	1,532	68	1,600	100.00	100.00
危険債権	平成26年3月	4,446	2,090	987	3,078	69.24	41.93
	平成26年9月	4,212	2,068	867	2,936	69.71	40.47
要管理債権	平成26年3月	397	130	17	147	37.15	6.52
	平成26年9月	565	177	20	198	35.00	5.19
不良債権計	平成26年3月	6,128	3,435	1,074	4,510	73.60	39.91
	平成26年9月	6,378	3,779	955	4,734	74.23	36.76
正常債権	平成26年3月	45,573					
	平成26年9月	45,112					
合計	平成26年3月	51,701					
	平成26年9月	51,491					

※各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。(以下 同)

(注)平成26年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成26年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

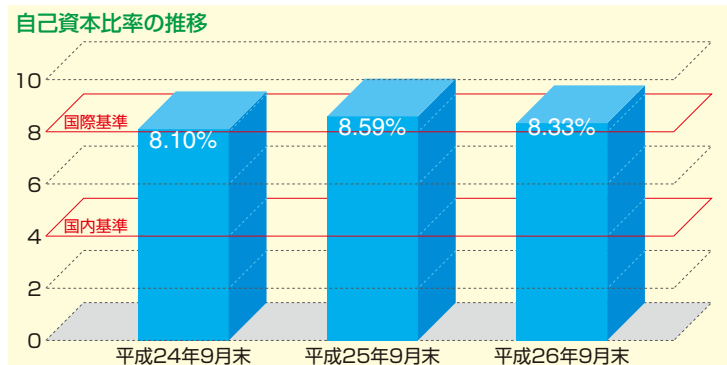
＜平成26年9月末の算出方法＞

- 1.「債務者区分については原則として平成26年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事由ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 2.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 3.「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 4.「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している貸出債権の合計です。
- 5.「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」以外の債権の合計です。

単体自己資本比率			(単位：%)	
	平成25年9月末	平成26年9月末		
単体自己資本比率	8.59	8.33		

自己資本比率の見方

自己資本比率とは、金融機関の経営の健全性を示す重要な指標であり、貸出金や有価証券等のリスク資産に対して、資本金や引当金等の自己資本の占める割合を表しています。この比率が高いほど、自己資本が豊富にあり経営基盤がしっかりしていると言えます。国内でのみ営業を行う金融機関に対しては4%、国際業務を営む金融機関に対しては8%という基準が定められています。当組合の自己資本比率は8.33%と国内基準を大きく上回ると同時に、国際基準も超えています。



自己資本の構成に関する事項		(単位：千円)
項目		平成26年9月期
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額		4,165,813
うち、出資金及び資本剰余金の額		1,092,418
うち、利益剰余金の額		3,073,395
うち、外部流出予定額(△)		—
うち、上記以外に該当するものの額		—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		46,522
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		46,522
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		104,476
コア資本に係る基礎項目の額	(イ)	4,316,812
コア資本に係る調整項目の額	(ロ)	—
自己資本の額((イ)-(ロ))	(ハ)	4,316,812
信用リスク・アセットの額の合計額		48,626,650
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額		3,141,692
リスク・アセット等の額の合計額	(ニ)	51,768,342
自己資本比率	((ハ)/(ニ))	8.33%

(注)平成26年度においては新告示に基づく開示を行っております。
なお、当組合は国内基準を採用しております。

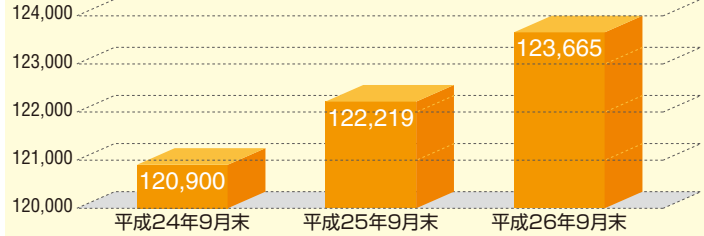
預金・貸出金の状況

(単位:百万円)

区分	平成25年9月末	平成26年9月末
預金残高	122,219	123,665

中・小口預金を中心とした預金獲得に努めた結果、前年同期比1,446百万円増加しました。

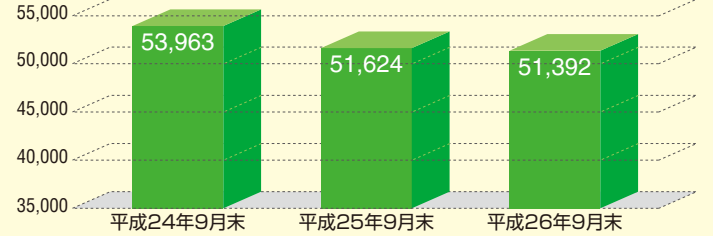
預金の推移



区分	平成25年9月末	平成26年9月末
貸出金残高	51,624	51,392

小口融資を中心に積極的に推進し、資金需要に応えましたが、前年同期比232百万円減少しました。

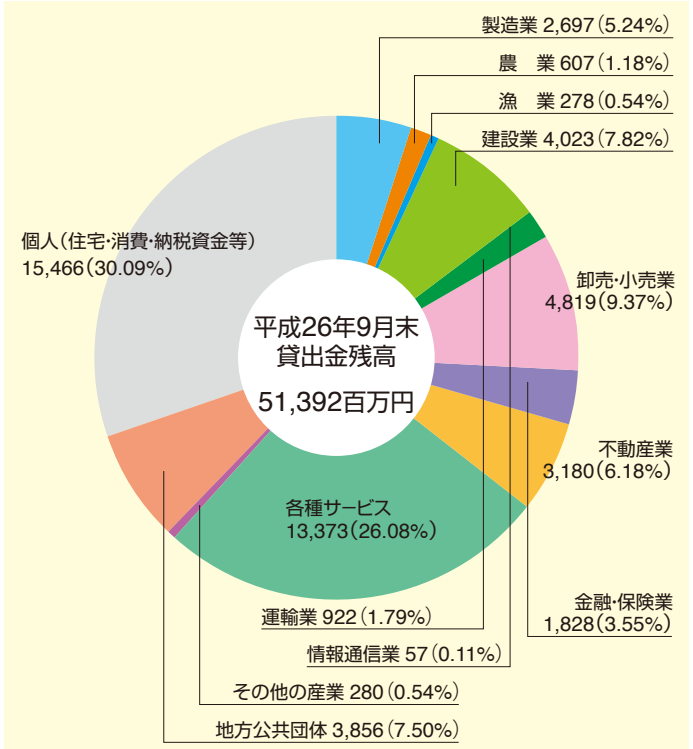
貸出金の推移



貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

業種別	平成25年9月末		平成26年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	2,751	5.32	2,697	5.24
農業	371	0.72	607	1.18
林業	—	—	—	—
漁業	299	0.58	278	0.54
鉱業	—	—	—	—
建設業	3,588	6.95	4,023	7.82
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情報通信業	53	0.10	57	0.11
運輸業	963	1.86	922	1.79
卸売・小売業	5,145	9.96	4,819	9.37
金融・保険業	1,834	3.55	1,828	3.55
不動産業	2,890	5.59	3,180	6.18
各種サービス	13,804	26.73	13,373	26.08
その他の産業	300	0.58	280	0.54
小計	32,005	61.99	32,069	62.40
地方公共団体	4,064	7.87	3,856	7.50
雇用・能力開発機構等	—	—	—	—
個人(住宅・消費・納税資金等)	15,554	30.13	15,466	30.09
合計	51,624	100.00	51,392	100.00



有価証券の時価情報

その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	平成25年9月末					平成26年9月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額			取得原価	貸借対照表計上額	評価差額		
			うち益	うち損	うち益			うち損		
株式	164	206	42	42	0	140	192	52	53	1
債券	19,970	20,322	352	375	23	22,233	22,772	539	543	3
(国債)	9,327	9,538	211	221	10	13,032	13,460	427	427	—
(地方債)	2,947	2,995	48	48	—	2,703	2,736	33	33	—
(社債)	7,695	7,788	92	105	12	6,496	6,575	78	82	3
その他	794	990	195	199	4	573	855	281	281	—
合計	20,929	21,519	590	618	27	22,946	23,820	873	879	5

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	平成25年9月末					平成26年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	評価差額			貸借対照表計上額	時価	評価差額		
			うち益	うち損	うち益			うち損		
外国証券	800	780	△19	12	31	800	793	△6	13	20
国内債券	99	105	5	5	—	99	103	3	3	—
合計	899	885	△14	17	31	899	896	△3	17	20

地域貢献に関する情報

1. 地域貢献に関する経営姿勢

当組合は、茂原市から鴨川市までの外房地域一帯を営業地区とし、地域の事業者や住民が組合員となり、お互いに助け合い発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組合組織の金融機関です。

組合員、お客様一人一人の顔が見えるきめ細かな取引を基本としており、常にお客様の事業の繁栄や生活の質の向上に貢献するため、組合員の利益を第一に考えることを活動の基本としております。

また、地域社会の一員として、当組合の経営資源を活用し、地域社会の生活の質や文化の向上に積極的に取り組んでおります。

2. 預金を通じた地域への貢献

当組合は、組合員をはじめとする地域のお客様の着実な資産づくりを支援するために、目的や期間に応じた各種預金・積金をご用意しております。平成26年9月末現在、1,236億円の預金をお預りしています。

3. 融資を通じた地域への貢献

当組合は、営業地区内で調達した資金（預金）を地区内の事業者や個人のお客様に対して円滑に供給（貸出）することにより、地域経済の活性化に努めることが最大の地域貢献と考え、積極的に融資業務に取り組んでおります。

(1) 貸出先数・金額（平成26年9月末現在）

区分	先数(先)	貸出残高(百万円)	内 訳 (百万円)	
事業者	1,473	32,329	(設備資金) 14,257	(運転資金) 18,072
個人	3,973	15,469	(住宅資金) 8,546	(消費者ローン) 1,484
地方公共団体	13	3,857		
合 計	5,459	51,655		

(2) 地方自治体の制度融資の取扱状況

当組合は、千葉県や茂原市など地区内各市町村の中小企業向け制度融資の取扱窓口に指定されており、平成26年9月末現在、976件、3,373百万円のご利用を頂いております。

制度の名称	取扱件数(件)	貸出残高(百万円)
千葉県事業振興融資資金	646	2,315
千葉県その他制度融資資金	7	88
千葉県短期運転資金	105	394
市町村等制度融資	218	576
合 計	976	3,373

(3) 当組合の融資商品の概要

当組合では、事業者や個人の資金ニーズにお応えするため、次のような融資商品を取り扱っております。

① 事業者向けご融資

種 類	概 要
証書貸付	主に設備資金などをご利用いただく長期のご融資です。
手形貸付	主に運転資金などをご利用いただく短期のご融資です。
手形割引	一般商業手形の割引です。
当座貸越	一定の貸越極度額まで自由にご利用いただける当座預金の貸越契約です。

② 個人向けご融資

種 類	資金のお使いみち	ご融資金額(上限)	ご融資期間(最長)	担保・保証
住宅ローン	住宅の新築・増改築・購入	6,000万円	35年	不動産・保証人または保証会社
リフォームローンスペシャル	リフォーム関連資金	500万円	10年	保証会社
カーライフローン	自動車等の購入・車検・免許取得費用	500万円	8年	保証会社
カーライフローン・リポート	自動車等の購入・車検・免許取得費用（お取引のあるお客様向け）	500万円	7年	保証会社
カードローン	事業資金以外の健全な消費資金	300万円	3年(自動更新)	保証会社
スーパーカードローン	事業資金以外の健全な消費資金	70万円	3年(自動更新)	保証会社
多目的ローン	商品・サービス代金の支払い	300万円	7年	保証会社
目的ローン	事業資金、旧債返済資金以外で資金使途が明確な資金	500万円	7年	保証会社
フリーローン	事業資金、旧債返済資金以外の消費資金	300万円	7年	保証会社
教育ローン	教育資金全般	200万円	10年	家族保証
教育ローン極度型チャンス	教育資金全般	500万円	3年(自動更新)	保証会社
進学ローン	入学金・授業料・下宿代等の支払い	300万円	10年	保証会社
シルバーライフローン	健康で、文化的な生活を営むための資金	100万円	5年	保証会社
ぼうしんパートナーズ	運転資金、設備資金等の事業資金	500万円	5年	保証会社
バリアフリーローン	介護のための増改築、介護機器福祉車両等購入資金・施設入居費用	500万円	10年	保証会社

地域貢献に関する情報

4.取引先への支援状況等

当組合は、地域経済の活性化・振興への貢献活動として、創業・新事業支援や要注意先等に対する経営改善指導、事業再生支援などに取り組んでおります。

(1)創業・新事業支援

新規・独立開業や、取引先企業の新たな分野進出に対する資金ニーズについては、当組合のプロパー融資や政府系金融機関の代理貸付、地方自治体制度融資などの利用により対応しております。

現在、創業・新事業支援機能を更に強化するため、企業の将来性や技術力を的確に評価できる人材の育成、政府系金融機関との連携や(財)千葉県産業振興財団の活用などに取り組んでおります。

(2)要注意先等のランクアップの取組み

要注意先債権等の健全債権化及び不良債権の新規発生防止を図るため、本部・営業店が一体となり、経営改善の可能性のある取引先を選定し、経営改善指導等の支援を行っております。

(3)事業再生支援

取引先企業の早期事業再生を図るため、経営改善計画の策定を求めたり、貸出条件の緩和などの金融支援を行い、過剰債務の解消・再生に向けて取引先企業と協調して取り組んでおります。

現在、経営相談・支援機能の強化や、事業再生支援に関する人材の育成、千葉県中小企業再生支援協議会や(社)中小企業診断協会千葉県支部との連携など、企業の再生に向けた取組みを積極的に行っております。

5.地域へのサービスの充実

当組合では、地域の皆様への感謝を込めた企画や、ご利用者の利便性向上に努めております。

特に、ご高齢のお客様には色々な特典付商品をご用意しております。

- ・懸賞金付普通預金(年金口座)「心づくし」
- ・懸賞金付定期預金「福運」
- ・優遇金利+懸賞品付定期預金「100歳100歳」

組合員様限定商品をご用意しております

- ・ご優待定期預金 ぼうしんメンバーズ・プレミアム (期間限定)

営業地区内店舗数…14店舗、 ATM設置台数20台

6.文化的・社会的貢献活動

当組合は、金融業務を通じた地域貢献だけでなく、色々な分野で地域のお役にたちたいと考え、たとえば次のような活動を行っております。

- ・ごみゼロ運動……全職員が各店別に毎月1回の早朝路上清掃活動を行っております。
- ・しんくみの日週間…9月6日に『しんくみの日』を記念して、当組合本店ロビーを会場に“献血運動”を実施しました。今年で7回目となりましたが役職員45名のほか一般の方からも献血に協力をいただきました。次年度も継続していきます。
- ・茂原七夕まつり、一宮かずさ祭りへの参加や各地区で開催される商工祭やイベントを積極的にお手伝いしております。



献血運動



茂原七夕まつり

◆相談・苦情窓口

相談・苦情受付ホットライン  フリーアクセス **0120-940-339** までお願いします。

平成26年度地域密着型金融推進計画の上半期の取組状況について

平成26年9月末現在

1.取組方針

当組合は、地域経済の発展、組合員の事業の繁栄、豊かな家庭生活のお手伝い、という信用組合の基本的な目標を前提として、地域に根ざした密度の濃いコミュニケーションをベースに、お客様の立場に立った金融機能の発揮を目指します。

2.取組項目

- (1)お取引先企業等に対するコンサルティング機能の発揮
- (2)地域の面的再生への積極的な参画
- (3)地域や利用者に対する情報発信

3.具体的な取組策

具体的な取組策	平成26年度上期(26年4月～9月)の取組状況
(1)お取引先企業等に対するコンサルティング機能の発揮	
<p>お取引先企業との日常的・継続的な面談等により、経営の悩み等を率直に相談できる信頼関係を構築し、経営の目標や課題等を把握・分析し、ライフステージに応じた課題の解決支援に取組みます。</p> <p>特に、経営改善、事業再生等の支援が必要なお取引先企業に対しては、①経営改善(再建)計画の策定支援、②新規の信用供与、事業再生支援に関する主体的関与することとします。</p>	<p>今年度上期中の経営改善計画書作成実績は11先、うち新規策定5先、修正計画6先です。</p> <p>経営改善計画書の策定にあたっては、事前に決算分析や不良資産等を確認の後、債務者とのヒアリングを行い、債務者が認識している課題や、強み、弱み、今後の成長分野等について意見を擦り合わせ、実現可能性の高い経営改善計画書となるように取り組んでおります。</p> <p>また、当組合単独では経営改善が難しい18先については、産業復興支援センター6先、再生支援協議会5先、経営改善支援センター3先、中小企業診断協会等4先で取り組んだ先に対して、継続的なモニタリングを実施しております。</p>
<p>①.日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析</p> <p>お取引先企業のライフステージに応じた目標や課題の把握・分析</p> <p>お取引先企業による目標の実現や課題の解決に向けた主体的な取組みの促進</p>	<p>経営改善計画書策定支援先に対しては、少なくとも毎月1度の訪問を徹底し、債務者の業況や改善計画の進捗状況および改善計画の達成に向けての課題や問題点についてモニタリングし、その状況を本部担当部署が一元管理しております。</p> <p>経営改善計画策定支援先と決算毎に計画の進捗状況を取りまとめて分析し、達成状況が良くない場合には、その原因分析、改善策等を協議したうえで本部担当部署に報告し、本部担当部署にて更に検討を加え、必要に応じてアドバイスなどのコンサルティングに努めています。</p>
<p>②.最適なソリューションの提案</p> <p>ライフステージに応じた目標の実現や課題解決に向けたコンサルティング機能の発揮</p> <p>外部専門家・外部機関との連携による支援</p> <p>国や地方公共団体の中小企業支援施策を活用した支援</p>	<p>営業地域内の隠れた地域資源、経営資源について、専門家による調査を行いました。その結果を踏まえ、第3四半期にセミナーを開催し、参加者の新たな事業展開につなげてまいります。</p> <p>千葉県信用保証協会との連携により、融資先2社に対し経営改善に取り組んでおります。また、再生支援協議会との連携により3社に対して支援に取り組んでおります。「ミラサポ」の活用により、14先に対して専門家支援を実施しております。(事業継承4先、経営再生支援10先)</p>
<p>③.コンサルティング機能の向上</p> <p>経営相談や改善支援のノウハウや、スキル向上に向けた人材の育成</p>	<p>日本政策金融公庫との連携により、創業支援について研修会を実施し、職員のスキルアップを図りました。</p> <p>上部団体によるコンサルティング機能強化研修に職員を参加させました。下期に伝達講習を実施する予定です。</p> <p>中小企業診断士との連携により、中小企業者を対象にセミナーを開催しました。また個別相談会を9月から実施しております。</p>
(2)地域の面的再生への積極的な参画	
<p>当組合が貢献可能な分野や役割に対し、地方公共団体や地域経済団体等と連携して地域活性化のための取組みに参画します。</p> <p>地方公共団体との関係強化による地域活性化対策への参画、協力</p> <p>既存の地域経済団体やNPO等の活性化団体等との関係強化による地域活性化対策への参画、協力</p>	<p>自治体との連携による高齢者見守りネットワークについて、既に協定している茂原市、白子町、一宮町、睦沢町、長南町に続き、平成26年5月に鴨川市と協定を締結しました。地域のイベントとして、茂原市の七夕祭への装飾出展、踊りに「ぼうしん連」として参加しました。一宮町で毎年行われている「かずさ祭」にぼうしん連として参加しました。経営革新認定支援機関の地域の連携体である「千葉県中小企業支援プラットフォーム」に参画しました。</p> <p>地域内の商工会議所・商工会を訪問し、情報収集を行いました。千葉県産業振興センター「よろず支援」拠点コーディネーターと情報交換を行いました。</p>
(3)地域や利用者に対する情報発信	
<p>当組合の地域密着型金融の取組みについて、地域やお取引先等へ情報を発信することにより、理解を深めて信頼を確立します。</p> <p>地域密着型金融の取組みに関する情報のディスクロージャーでの公開</p> <p>地域密着型金融の取組みに関する情報のホームページでの公開</p>	<p>平成25年度の取組結果をディスクロージャー誌とホームページで公開しました。平成26年度の計画をディスクロージャー誌とホームページで公開しました。</p>



房総信用組合

〒297-8611 千葉県茂原市高師町1-10-5

TEL:0475-22-5111

ホームページ <http://www.boshin.jp>

Eメール boshin@peach.ocn.ne.jp

店舗一覧

本部	茂原市高師町1丁目10番地5 TEL:0475(22)5111 FAX:0475(23)9777
本店	茂原市高師町1丁目10番地5 TEL:0475(22)6111 FAX:0475(22)6112
本納支店	茂原市本納1773番地 TEL:0475(34)3302 FAX:0475(34)3318
一宮支店	長生郡一宮町一宮3089番地 TEL:0475(42)2061 FAX:0475(42)2071
長南支店	長生郡長南町長南2474番地の4 TEL:0475(46)1159 FAX:0475(46)1303
夷隅町支店	いすみ市苅谷189番地の1 TEL:0470(86)2150 FAX:0470(86)3689
町保支店	茂原市町保42番地の22 TEL:0475(24)2321 FAX:0475(25)4800
岬支店	いすみ市岬町長者183番地の1 TEL:0470(87)2214 FAX:0470(87)7696
大原支店	いすみ市大原9231番地の3 TEL:0470(62)2225 FAX:0470(63)1807
白子支店	長生郡白子町五井1708番地の1 TEL:0475(33)3612 FAX:0475(33)3594
岬東支店	いすみ市岬町椎木1781番地3 TEL:0470(87)3166 FAX:0470(87)5971
茂原支店	茂原市茂原347番地 TEL:0475(24)3335 FAX:0475(24)3337
鴨川支店	鴨川市横渚283番地の7 TEL:04(7092)1221 FAX:04(7093)1277
勝浦支店	勝浦市勝浦28番地の1 TEL:0470(73)0025 FAX:0470(73)0099
御宿支店	夷隅郡御宿町須賀450番地の6 TEL:0470(68)2731 FAX:0470(68)2115